

FUJITSU 環境ソリューション

建築物関係騒音測定

マンションや病院、老人ホームなど入居される方の生活環境において、建築物の遮音性能は、快適な生活を送る上で重要な要素となってきます。

また、日本建築学会では、建物・室用途別に適用等級、遮音性能の表示尺度と住宅における生活実感との対応が定められ、建築設計時の基準として使用されています。

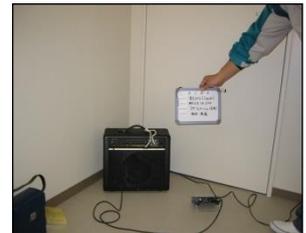
当社では、建物の性能について、空間音圧レベル差及び床衝撃音レベルの調査を行い、建物の持つ遮音性能について評価、報告を行います。

測定方法

室内音圧レベル調査

JIS法に対応

- ・ 建築物の空気音遮断性能の測定方法 (JIS A 1417:2000)
- ・ 建築物および建築部材の差音声脳の評価方法
 - － 第1部：空気遮断性能 (JIS A 1419-1:2000)
- ・ 音源となる試験音を発生させ対象室の音圧レベルを測定し、評価いたします。



床衝撃音レベル調査

JIS法に対応

- ・ 建築物の床衝撃音遮断性能の測定方法
 - － 第1部：標準軽量衝撃源による方法 (JIS A 1418-1:2000)
- ・ 建築物の床衝撃音遮断性能の測定方法
 - － 第2部：標準重量衝撃源による方法 (JIS A 1418-2:2000)
- ・ 建築物及び建築部材の遮音性能の評価方法
 - － 第2部：床衝撃音遮断性能 (JIS A 1419-2:2000)



商品のアピールポイント

- 周波数解析など多様な音圧レベル調査に対応いたします。
 - ・自社で所有しています、試験音発生装置により、周波数毎の評価にも対応いたします。
 - ・夜間の測定にも対応いたします。（周辺の妨害音の防止のため）
- 信頼のおける調査と法規制に対応できる許認可と実績があります
 - ・環境計量証明事業等の許認可及びISO/IEC17025の認定取得など、創業以来40年余りの実績をもつ機関として、お客様の調査にお応えしています。

価格例

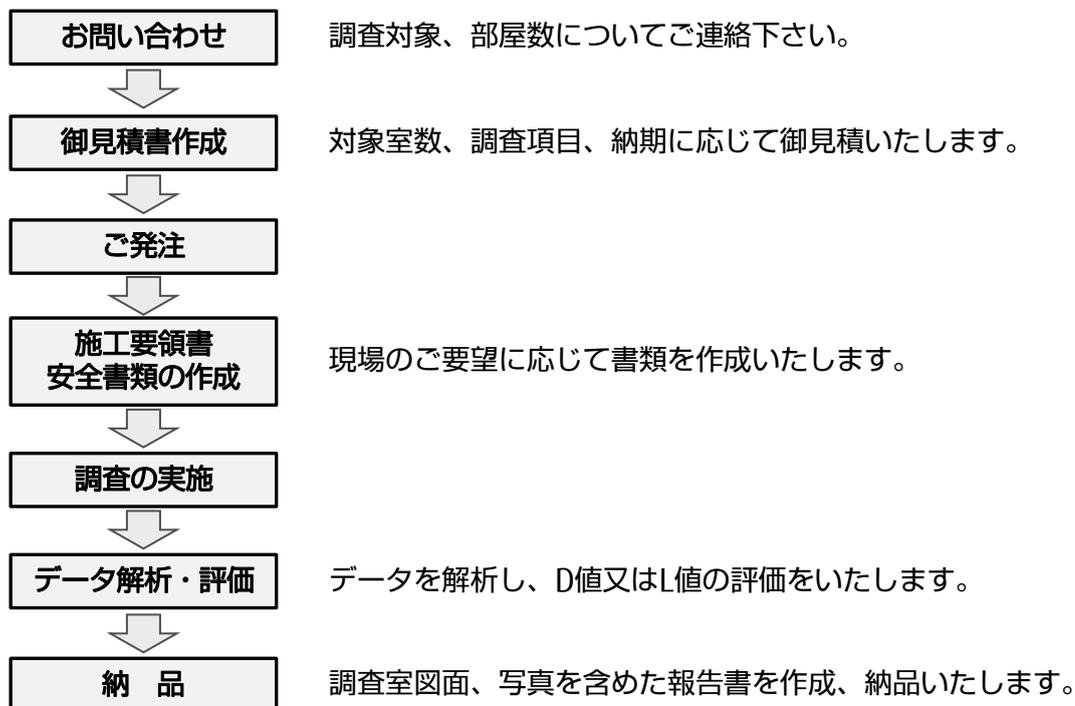
例① 空間音圧レベル調査
対象室数：1室 JIS A 1417による測定 評価値D値 ⇒ 調査料金 1式 220,000円

- * 上記提示価格には、解析料金、報告書作成費を含みます。
- * 調査場所が遠地の場合、別途交通費についてご相談させていただきます。

例② 床衝撃音レベル調査（重量、軽量）
対象室数：1室 JIS A 1418による測定 評価値L値 ⇒ 調査料金 1式 350,000円

- * 上記提示価格には、解析料金、報告書作成費を含みます。
- * 調査場所が遠地の場合、別途交通費についてご相談させていただきます。

お問い合わせから納品までの流れ



サービスについてのお問い合わせは

富士通クオリティ・ラボ・環境センター株式会社

Tel : 053-576-0841 (代表)

URL : <http://www.fujitsu.com/jp/group/fql/about/subsidiaries/fqle/contact/>

E-mail : fql-environment@cs.jp.fujitsu.com